

## 西日本高速道路株式会社中国支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成30年7月31日（火） 中国支社3階会議室	
出席委員 (五十音順・敬称略)	井上周子(弁護士)、神野礼斉(広島大学大学院法務研究科教授)、 高濱節子(広島修道大学商学部教授)、 竹下祐二(岡山大学大学院環境生命科学研究科教授)、 竹田宣典(広島工業大学大学院工学系研究科教授)、水谷耕平(弁護士)	
審議対象期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日	
抽出件数／対象件数	8件／766件	件名等
工 事	一般競争入札	1件／1件 ・山陽自動車道（特定更新等） 広島高速道路事務所管内盛土補強工事
	条件付 一般競争入札	2件／40件 ・安古市社宅改築工事 ・中国自動車道 落合橋他3橋耐震補強工事
	指名競争入札	0件／0件
	随意契約	1件／4件 ・山陽自動車道 西条他1IC車線横断用安全通路増築工事
調査等	1件／27件	・山口高速道路事務所管内道路敷界杭等調査業務
維持管理役務及び 物品・役務	1件／52件	・平成30年度中国支社ラジオ広報業務
少額契約	2件／642件	・平成30年度 宍道湖サービスエリア他駐車場整理業務 ・福山バラ園用農薬等購入

### 委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回 答
<b>入札監視事務局からの報告</b>  ・入札参加者数が、27、28年は増加したが、29年に、また、低下していることについて、何か原因として考えられるところは、どんなところですか。	・25、26、29年は、3.4者や3.5者となっており、27、28年は西日本では新名神の工事に係る遮音壁、標識工事、造園工事といった工事が多数発注され、その工事は比較的人気があり、参加者数が10者前後、平均すると5者を超えていました。29年は平年並で、若干少なくなってきたのを心配しています。

意見・質問	回 答
<p>指名停止等の報告、一次苦情及び一次説明の報告 発注工事等の報告、抽出事案の報告</p> <p>・特になし</p>	
<p>&lt;250万円を超えるもの&gt; 山陽自動車道(特定更新等) 広島高速道路事務所 管内盛土補強工事(一般競争)</p> <p>・後続工事の契約金額は、後続工事を契約する時に、決めるのですか。</p> <p>・後続契約の時は、契約制限価格を設けるのですか。</p> <p>・契約制限価格の範囲内の見積りが得られない場合は、普通の入札契約にまわすことになるのですか。</p>	<p>・そうです。 ただし、当初工事を中間段階で業績評価し、A以上の業績の場合に継続契約となります。</p> <p>・はい、そうです。</p> <p>・辞退されましたら、別の方法で契約を発注することになります。</p>
<p>安古市社宅改築工事(条件付一般競争)</p> <p>・入札前価格見積方式が適用されている理由は何ですか。</p> <p>・いつ、貰っているのですか。</p>	<p>・今回の工事は、メーカー様のノウハウが含まれ、我々が事前に積算することが困難であることから見積を取っています。</p> <p>・競争参加資格確認申請書と一緒に提出して頂きます。</p>
<p>中国自動車道 落合橋他3橋耐震補強工事(条件付一般競争)</p> <p>・指名を67者と、かなり多くの業者を指名していますが理由は何か。</p>	<p>・過去に同じような工事で、応札者がいなかったことから、出来るかぎり多く指名したものです。</p>

意見・質問	回 答
<p><b>山陽自動車道 西条他1 I C車線横断用安全通路増築工事 (随意契約)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・等級ランクAや、ランクBとは、どういったものですか。</li> <li>・選定において、優先順位がBの方が上とは、どうしてですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネクスコが、各事業者ごとに、施工実績や経営状況などを基に点数化し、その点数を基にA等級又はB等級に区分します。 そして、発注する工事の規模に基づき、大きな方をランクAの事業者。小さい方をランクBの事業者から選定することとしています。</li> <li>・今回は、元々発注規模はBが対象であることから、ランクBの方を優先にしています。</li> </ul>
<p><b>山口高速道路事務所管内道路敷界杭等調査業務 (公募型競争)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札価格について、一番上と下の差が3倍ぐらいありますが、何か理由は分かりますか。</li> <li>・低入札について大丈夫だと判断されたのは、どうしてですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各者応札額の内訳は、提示は受けていないので、差の理由は分かりません。</li> <li>・過去に同業務を行っており、低入札的な部分がありましたが、きちんと成果は出されている状況もあり、総合的に勘案して可能であると判断しました。</li> </ul>
<p><b>平成30年度中国支社ラジオ広報業務 (随意契約)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、契約されているものですか。</li> <li>・今回の応募者は1者だけですが、プレゼンテーションで何点以上が合格という設定は、あるのですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年は、企画競争という形で公募にて契約しています。</li> <li>・相対的に優劣を付ける審査ですので、特にありません。なお、第一次において能力の有・無を審査し、有りの者に対してプレゼンをお願いしています。</li> </ul>

意見・質問	回 答
<p>《 250万円以下の少額契約》 平成30年度 宍道湖サービスエリア他駐車場整理業務（見積競争）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松江近辺では宍道湖サービスエリアだけ、こういう交通整理をされているということですか。ここだけが混むからということですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうです。頻繁ではないが、帰省時期など渋滞が発生します。</li> </ul>
<p>福山バラ園用農薬等購入（特命契約）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	

#### 委員会による総括コメント

今回の審議案件について、入札手続きが適正に行われていることを確認しました。

以下、感想を述べます。

- ・継続契約方式について興味深く関心があるので、継続的に情報提供いただきたい。また、受発注者双方にメリットがあるとのことだが、少し懸念も感じた。
  - 1) 同じ業務が繰り返し行われることによりマンネリの発生による、施工の品質・安全性の担保が十分に行われるよう施工途中の業績評価については、厳格に評価することが重要。
  - 2) 施工等方法についても継続的に工夫が必要である。
  - 3) 適切に業務が行われていることに関して、外部に対する透明性のアピールが必要。
- ・不人気工事への改善策とした意見。  
施工場所が離れている・業務内容又は交通規制が複雑であること等を理由とした不人気の工事発注にあたっては、単価を見直すなどにより、参加者が少ない不人気状況を改善して頂きたい。受注業者の経営状況が悪化することは好ましくなく、是非、発注者側の尽力により配慮いただければと感じた。
- ・受注業者は、少ない技術者の中でやり繰りされていると思われることから、発注業務の平準化、発注予定の計画があれば、なるべく早く情報提供するなど配慮頂ければと思う。

#### 委員会による意見の具申又は勧告の内容

特になし。